

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 長野県富士見町
本事業の担当部局名 総務課まちづくり推進係

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業					
区分		一般メニュー					
関連事業メニュー		1_1_1 結婚支援センターに関する取組					
個別事業名		富士見町結婚相談所				新規／継続 (一般財源での 実施も含む)	継続
実施期間		令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度 平成22年度
総事業費(A)(円)		659,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円) 659,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		659,000					
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	133,000	0	15,000	1,000	0
	対象経費支出予定額	0	133,000	0	15,000	1,000	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
	総事業費	410,000	0	100,000	0		659,000
	対象経費支出予定額	410,000	0	100,000	0		659,000
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。					
	自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 当町においては、総出生数の減少により平成8年以降自然動態の減少が続いている。また、町内出身者の転出の38%を26～35歳が占めていることは、結婚・子育て環境の整備や結婚生活・住環境に対する支援が課題であると捉えている。総合戦略においては出産や子育てに対する経済的支援や、環境整備等の少子化対策を行い、結婚、出産、育児から、幼保小中における保育・教育まで切れ目ない支援体制を構築することを目指している。 <本個別事業の位置付け> 出会いの場の創出に大きな役割を果たす富士見町結婚相談所の運営を行うもの				
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	登録者のマッチング支援	結婚を希望する者の成婚機会の創出を目的として、結婚相談所登録者の中から相性や希望条件を踏まえた紹介(マッチング)を実施する。あわせて、登録者一人ひとりに担当の結婚相談員を配置し、きめ細かな伴走支援及びタイムリーな相談対応を行うことで、交際から成婚まで継続的なサポート体制を構築している。さらに、定住自立圏内の市町村の結婚相談所と連携することにより、町内に限定しない生活圏域での広域的なマッチングを可能としている。				
	2	婚活イベント・スキルアップセミナーの実施	結婚を希望する者の出会いの機会創出及び成婚に向けた意識醸成を図るため、婚活イベント及びスキルアップセミナーを実施する。婚活イベントでは交流型プログラムを通じて自然な出会いの場を提供し、参加者同士の関係構築を促進する。また、セミナーではコミュニケーション能力の向上や身だしなみ、自己理解の深化等、交際・結婚に必要なスキルの習得を支援し、参加者の主体的な婚活を後押ししている。				
	3						
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>						
・町単独では対象人口が限られており、登録者数・参加者数が伸び悩み、十分なマッチング機会の確保が難しい							
・若年層や働き世代は時間的・心理的ハードルが高く、事業参加につながりにくい							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	婚活イベントの参加者数		人	12 (R8年度)	10 (R7年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1. 47 (H29年)	
	婚姻件数		件	----	
	婚姻率			2. 67 (R2)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	婚活イベントの参加者数	人	12 (R8年度)	10 (R7年度)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	100 (R8年度)	----
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	100 (R8年度)	----
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	100 (R8年度)	----
	④				
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				